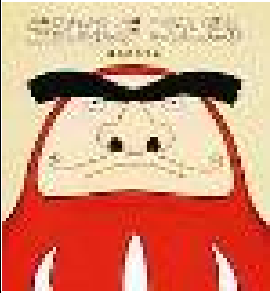


2月の「図書館おすすめ絵本」です

中央図書館では、毎月第1・第3金曜日の10時半から11時まで、絵本の読み聞かせを行っています。事前申込み不要です。ぜひいらしてください。

	書名	だるまさんが ころんだら	分類	Eハ
	著者	はんだ みちこ/作	出版社	えほんの社
<p>冬のある日だるまさんが歩いていると、雪がふってきました。坂道で転んだるまさんは、ゆきだるまになってしまいました。</p> <p>同じゆきだるまになったマトリョーシカちゃんを、だるまさんがおうちに連れていったら、マトリョーシカちゃんがどンドン、どンドン出てきちゃった！</p>				

* そのほかの新着絵本 *


『おもちのおふろ』 おもちさんがお風呂屋さんに行ったらいろいろなお風呂がいっぱい！

『さわらせて』 いろいろな動物に触ってみたらどんな感じがするのかな

『なんのじゅうたい？』 渋滞の先にはイライラが吹き飛ぶ素敵なことがありました

『みんなでつくっちゃった』 森に落ちていた新聞で動物たちがいろいろなものを作ったよ

ほか

	書名	エイモスさんが かぜを ひくと	分類	Eス
	著者	フィリップ・C・ステッド/文 エリン・E・ステッド/絵	出版社	光村教育図書
<p>エイモスさんは早起きです。動物園で動物たちが待っているからです。ゾウとはチェスをして、カメとはかけっこをして、夜にはミミズクのそばにいてあげて、とやることができました。</p> <p>エイモスさんが風邪をひいて動物園をお休みすると、心配した動物たちはエイモスさんに会いに行きました。</p>				

* そのほかの風邪の絵本 *

『かぜひいちゃった日』 ダウンから飛び出した一枚の羽から物語が広がります

『かぜひきころわん』 いつも元気なころわんが風邪をひいちゃいました

『はーくしよい』 魔法使いでも治せない風邪はお医者さんの出番です

『ぼく、かぜひいちゃった！』 風邪をひいたアライグマのディエゴは学校を休みました

ほか